

相模原市障害福祉サービス等に係る事故報告取扱い要領

(趣旨)

第1条 この要領は、障害児者へのサービス提供により事故が発生した場合に行う事故報告の取扱いについて、必要な事項を定める。

(事故報告が必要な事業者及び施設の設置者)

第2条 報告対象者は、相模原市が指定した指定障害福祉サービス事業者、指定障害者支援施設の設置者、指定相談支援事業者、指定障害児通所支援事業者、指定障害児入所施設の設置者、指定障害児相談支援事業者及び指定地域生活支援事業者(以下「事業者等」という。)とする。

(報告対象となる事故)

第3条 報告の対象となる事故は、以下のとおりとする。

- (1) サービス提供中に、利用者が死亡したとき。ただし、身体機能の低下による自然死は除く。
- (2) サービス提供中に、利用者が骨折したとき。
- (3) サービス提供中に、利用者が負傷、誤嚥又は誤飲をし、医療機関を受診した結果、入院又は複数回の通院を必要としたとき。
- (4) サービス提供中に、医師の処方内容のとおり服薬せず、医師の診察や指示を受けたとき。
- (5) 事業所等において食中毒又は感染症が発生した場合であって、次のいずれかに該当するとき。ただし、これらについて、関連する法律に定める届出義務がある場合は、これに従うこと。
 - ア 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間内に2名以上発生した場合
 - イ 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合
 - ウ ア及びイに該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に事業者等が報告を必要と判断した場合
- (6) サービス提供中に、利用者の所在が不明となったとき。
- (7) 利用者の個人情報の流出やサービス提供中の盗難の発生等、利用者の不利益につながると考えられる事業所等での事故が発生したとき。

(8) 前各号に定めるもののほか、相模原市長が特に事業者等に報告を求める事故が発生したとき。

(報告方法等)

第4条 前条に規定する事故が発生した場合、事業者等は、速やかに当該利用者家族に報告するとともに、相模原市福祉基盤課に電話にて第一報を行った上、事故報告書(様式1)により報告を行うこととする。

2 前項の規定にかかわらず、事業者独自の様式において、様式1に記載する項目を備えている場合は、当該様式以外により報告を行うことができるものとする。

附 則

この要領は、令和5年8月1日から施行する。

事 故 報 告 書

記載年月日（ 年 月 日）

法 人 名			
事 業 所 名			
事 業 所 番 号		サービス種類	
事業所所在地	〒		
管 理 者 氏 名		記 載 者 氏 名	
連 絡 先 (TEL)		連 絡 先 (FAX)	
該当利用者氏名		性 別 ・ 年 齢	男 ・ 女 (歳)
受 給 者 番 号			
事故発生日時	年 月 日 時頃		
事故発生場所			
事 故 の 種 類 (該当する番号 に○をつける)	1 死亡 2 骨折 3 誤嚥 4 食中毒	5 感染症 6 所在不明 7 職員の犯罪行為等 8 その他	その他の場合は記入
事 故 の 内 容	(概要) (原因)		
事故発生時 に行った対処			
医 療 機 関			
治 療 の 概 要			
連絡済関係機関			
利用者の状況 (病状、入院の 有無、家族への報 告説明内容等)			
損害賠償等の状況			
再発防止に向けた 対応・対策・ 今後の取り組み			
職員間の周知 徹底の方法			

※必要に応じて、任意用紙を追加し添付してください。